

2021年3月8日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ バスなか見守りサービス・バス位置情報提供サービスを開発 ～厚木市コミュニティ交通で試行導入～

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）と当社グループの事業会社である株式会社リサーチアンドソリューション（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：美濃部直樹）は、この度、誰もがバスを安心・安全に利用できる「バスなか見守りサービス」、バス利用者の利便性向上と運行管理の効率化を可能にする「バス位置情報提供サービス」を開発しました。

「バスなか見守りサービス」は、利用者が IC カードをバス内の専用機器にかざすことにより、事前に登録された利用者のご家族やバス運行管理者等に対して、乗車・降車の通知を送信できます。また、バス運転手がボタン一つで管理者に緊急発報が可能な仕組みも備え、トラブル発生時の事業者の迅速な対応を支援します。

「バス位置情報提供サービス」は、簡易な通信機器をバスに設置することで、バス利用者やご家族等がバスの走行位置情報をスマートフォンやパソコンで閲覧できるサービスです。

【バスなか見守りサービスの効果】

- ・バス利用者が乗降したことをご家族へ通知することにより、高齢者やお子様のバス利用時にご家族の安心感が向上します。
- ・バス運行管理者が乗降場所別の利用人数を時刻別に把握することにより、今後のバス運行ルートやバス停配置、運行ダイヤ等の最適化を検討することができます。
- ・バス運転手がボタン一つでバス運行管理者に緊急発報が可能なシステムの搭載により、運行中のトラブル発生時における対応に対して、バス運行管理者からの迅速な支援を可能にします。

【バス位置情報提供サービスの効果】

- ・誰もが閲覧可能なバス走行位置のリアルタイム情報提供により、バス停での待ち時間の短縮やバスでの帰宅時間の想定が可能となるなど、利用者の利便性向上が期待できます。また、バス運行管理者もリアルタイムでバス走行位置が把握できることにより運行管理がしやすくなります。

■厚木市の地域コミュニティ交通「ココモ」に試行導入

厚木市内の鳶尾地区、まつかげ台・みはる野地区で導入される地域コミュニティ交通「ココモ」の運行開始に伴い、3月8日（月）から、上記の「バス位置情報提供サービス」を試行導入します。

また、「バスなか見守りサービス」については、ICカードを活用したバス利用者の乗降場所別の利用者数等の把握から運用をスタートします。

【厚木市の地域コミュニティ交通「ココモ」のリアルタイム位置情報提供サイト】

<https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/machiit/toshi/transporte/d051218.html>



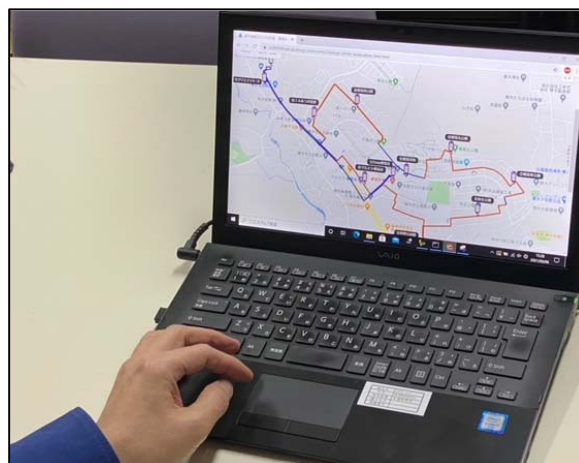
厚木市地域コミュニティ交通「ココモ」



コミュニティ交通乗降時の様子



スマートフォンによる位置情報提供の様子



パソコンによる位置情報提供の様子

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内、丸山